

筑波大学大学院人間総合科学学術院 人間総合科学研究群

リハビリテーション科学 学位プログラム 博士前期課程

令和5年度入学試験

論述試験問題

[注意]

1. 問題は、問題1と問題2の2問です。  
問題1は、(1)、(2)の2つの設問からなっています。すべての設問に答えてください。  
問題2は、(1)と(2)の2つの設問からなっています。すべての設問に答えてください。
2. 答案用紙は600字詰め4枚、下書き用紙は4枚あります。  
答案は、設問ごとに答案用紙1枚にまとめて記載してください。  
答案用紙の裏面は使用しないでください。  
下書き用紙は、自由にお使いください。
3. すべての答案用紙に必ず受験番号を記入してください。
4. 各答案用紙の欄外の左上に、問題番号[問題1(1)、問題1(2)、問題2(1)、問題2(2)]を明記してください。
5. 試験終了後、問題用紙と下書き用紙も回収しますので、持ち帰らないでください。

## 問題 1

下記の図は、「国土の長期展望」中間とりまとめ（平成 23 年 2 月 21 日国土審議会政策部会長長期展望委員会）による、我が国の世帯数の推移に関する長期的展望である。なお、データは平成 23 年のものであり現時点での推計と異なる可能性があるが、その点は考慮せずに設問に答えることとする。

(1) 図 1、図 2 から読み取れることを 600 字以内で述べなさい。

(2) 読み取った内容に基づき、今後生じうる課題を 400 字程度で述べなさい。

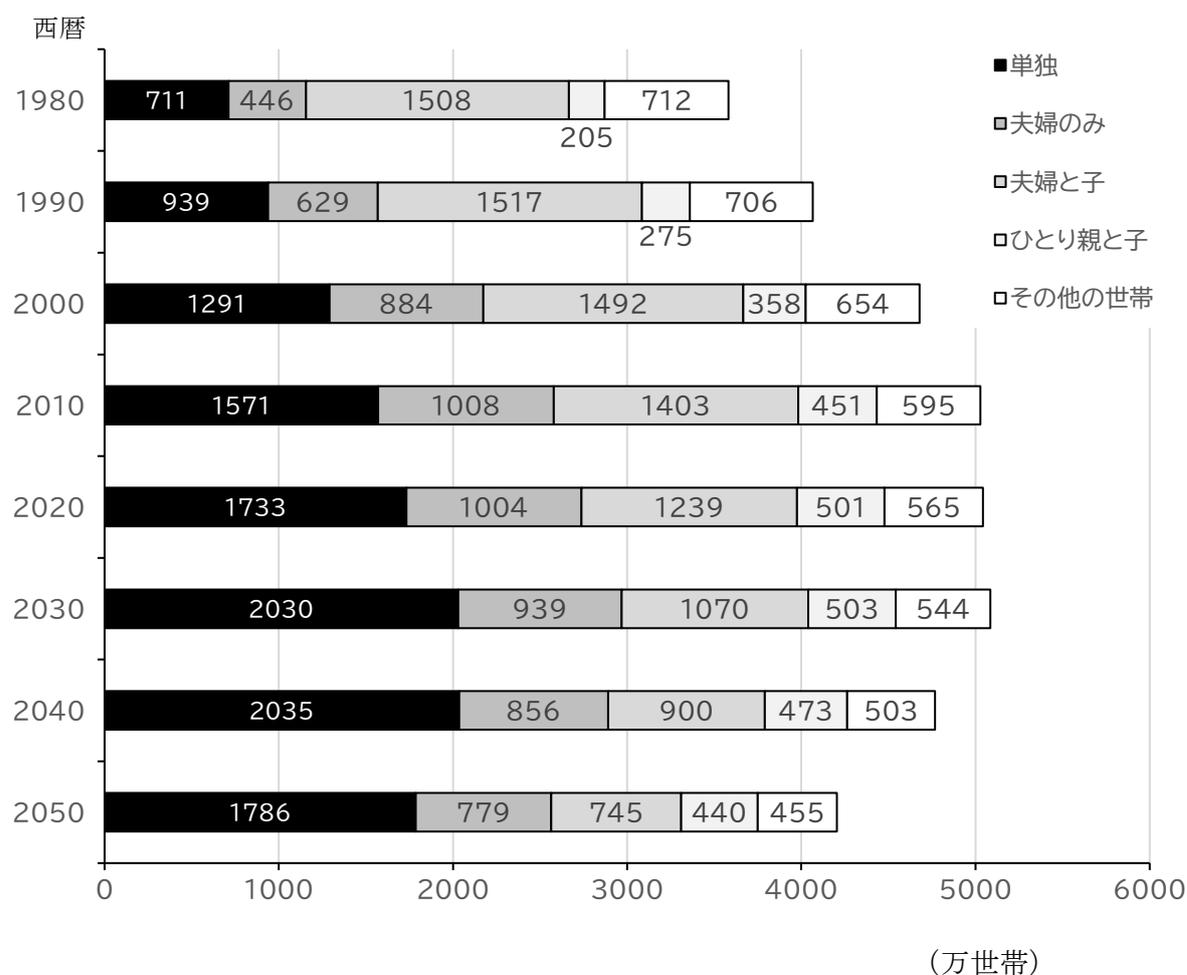


図 1 世帯類型別世帯数の推移

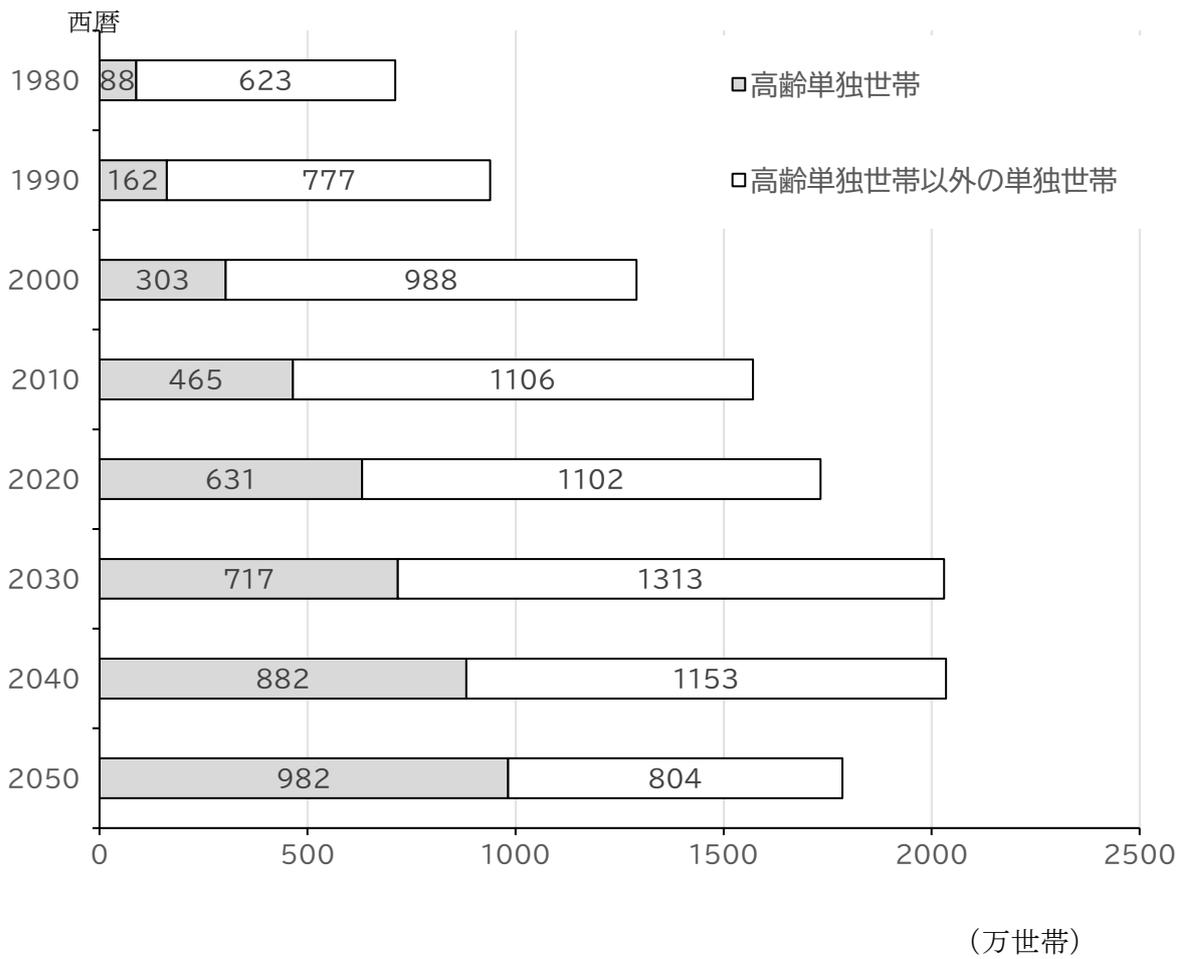


図2 単独世帯数の推移

## 問題2

別添の文章（5頁～8頁）は、池内了氏による『なぜ科学を学ぶのか』（池内了、ちくまプリマー新書335、2019年）の一部を抜粋して掲載したものである。

この文章を読んで、以下の設問（1）と（2）に答えよ。

- （1）本文の要旨を400字以内で述べなさい。
  
- （2）著者は、「科学的な考え方」においては「自分の体験を絶対視しないこと」の重要性について述べ、例えば犯罪やUFOの例を挙げている。あなたのリハビリテーション実践における同様の例を想定し、「自分の体験を絶対視しないこと」に関するあなたの「科学的な考え」を400字以上600字以内で述べなさい。

著作物にあたるため、5頁～8頁は公開できません。